

はっする

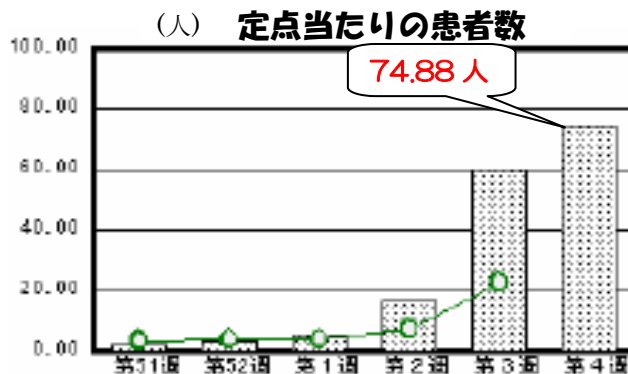


福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

インフルエンザ警報発令中！ 福井県の定点あたり患者数全国最多！！

インフルエンザ患者数の増加が続き、本年第4週（1月23日～29日）に、全国最多の1定点医療機関あたり74.88人となり、1月25日に注意報から「**警報**」に切り替えられました。県内のウイルス型については、全国と同様にA香港型が最も多く検出されています。

若狭管内の学校における出席停止者数も増えており、学校・施設ではさらなる予防対策をお願いします。



※棒グラフ：福井県、折れ線グラフ：全国数値



<ノロウイルスとみられる感染性胃腸炎の集団発生>

2月6日、岐阜県各務原市の介護老人保健施設でノロウイルスによるとみられる胃腸炎が集団発生し、入所者3名が合併した誤嚥性肺炎などのため死亡しました。学校、保育園、高齢者施設等では、発生予防・感染拡大防止策を徹底して下さい。
※報告基準を満たす前に早めにご相談いただき、基準に達したら速やかに当センターへ報告してください。(報告用紙は、当センターのホームページからダウンロードできます。)

2012年 麻しん排除にむけて

☆麻しん風しん定期予防接種

平成23年12月末の第3期および第4期は、昨年より接種率が低くなりました。積極的な接種勧奨をお願いします。

☆遺伝子検査の検体確保徹底にご協力を！！

臨床症状や抗体検査で麻しんと診断される症例には、実際には麻しんではない方が含まれます。そのため今年度から、麻しん発生届出事例全例に対して、PCR検査を実施しています。

[新型インフルエンザ地域調整会議を開催します]

日時：2月14日(火) 18時15分～

場所：若狭健康福祉センター

内容：改訂版「新型インフルエンザ対策行動計画」の概要と改訂のポイント、昨年度の各部会で検討した結果の報告

※検討内容は、次号で報告予定です。

福井県感染症発生動向調査速報 (第1週1/2～第4週1/29)

2類:結核5名(1名)

3類:細菌性赤痢1名、腸管出血性大腸菌感染症3名

4類:レジオネラ症2名

5類:ウイルス性肝炎1名、後天性免疫不全症候群1名

* ()内は若狭管内の発生

[発信者]

若狭健康福祉センター

地域保健課 上田・齊藤

TEL：0770-52-1300

メール：w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ご意見ご感想をお待ちしています。